

第3文型・第4文型

練習問題 (1)

【1】 もとの英文と同じ内容になるように、適切な前置詞を用いて英文を書き換えなさい。和訳もせよ。

(1) I will give you these books.

書き換え:(I will give these books to you.)

和訳:(私はあなたにこれらの本をあげましょう。)

↑「あげるつもりです」「あげる予定です」等でも OK。

(2) My grandmother made us some cakes yesterday.

書き換え:(My grandmother made some cakes for us yesterday.)

和訳:(私の祖母は昨日私たちにいくつかのケーキを(ケーキをいくつか)作ってくれた。)

「私たちのために」としても OK。↑ ↑「いくらか」でも OK。

(3) Please show me your passport.

書き換え:(Please show your passport to me.)

和訳:(あなたのパスポートを私に見せてください。)

【2】 次の各組の英文が同じ内容になるよう、()に適語を入れなさい。和訳もせよ。

(1) { His brother teaches us math every week.

{ His brother teaches (math)(to)(us) every week.

和訳:(彼の兄(弟)は毎週私たちに数学を教える(教えてくれる)。)

(2) { She will lend me her notebook.

{ She will lend (her)(notebook)(to)(me).

和訳:(彼女は私に(彼女の)ノートを貸してくれるでしょう。)

(3) { The mother bought her children many toys. ※toy(トイ) = おもちゃ

{ The mother bought (many)(toys)(for)(her)(children).

和訳:((その)母親は(彼女の)子どもたちにたくさんのおもちゃを買った。)

※「子どもたちのために」「おもちゃをたくさん」「買ってあげた」等でも OK ♪

【3】 日本文の意味になるように英語の語句を並べ替えなさい。(ただし文頭に来る語も小文字で示してある)

(1) スペンサー先生(Mr. Spencer)は昨年、私たちに英語を教えてくださいました。

us / Mr. Spencer / year / taught / last / English / .

(Mr. Spencer taught us English last year.)

(2) スペンサー先生(Mr. Spencer)は昨年、私たちに英語を教えてくださいました。※ミスプリントではありませんよ!

last / taught / us / to / English / Mr. Spencer / year / .

(Mr. Spencer taught English to us last year.)

★(1)と全く同じ日本文だけど、英語の語句の中に to が入っているので、第3文型で並べようφ(^o^)

(3) 彼らに美味しい夕食を作ってあげましょう。

make / them / let's / dinner / nice / .

(Let's make them nice dinner.)

↑文の初めに来る語は、最初の文字を大文字に直してね!

(4) 彼らに新しい車を買ってあげましょう。

them / new / for / buy / let's / a / car / .

(Let's buy a new car for them.)

第3文型・第4文型

練習問題 (2)

【1】 もとの英文と同じ内容になるように、前置詞を使わない文型の英文に書き換えなさい。和訳もせよ。

(1) I will send some apples to you.

書き換え:(I will send you some apples.)

和訳:(私はあなたにいくつかのリンゴを(リンゴをいくつか)送ります。)
↑「送るつもりです」「送る予定です」等でも OK。

(2) He bought a small kennel for his dog. ※kennel(ケネル) = 犬小屋

書き換え:(He bought his dog a small kennel.)

和訳:(彼は(彼の)犬に小さな犬小屋を買った(買ってやった)。)
↑「犬のために」としても OK。

(3) She didn't tell the truth to me. ※truth(トゥルース) = 真実

書き換え:(She didn't tell me the truth.)

和訳:(彼女は私に真実を言わなかった。)
↑「教えなかった」「教えてくれなかった」等でも OK。

【2】 次の各組の英文が同じ内容になるよう、()に適語を入れなさい。和訳もせよ。

(1) Her husband taught us music at our school.

Her husband taught (music)(to)(us) at our school.

和訳:(彼女の夫は私たちの学校で私たちに音楽を教えた(教えてくれた)。)

(2) Jenny gave me an interesting book. ※Jenny(ジェニー) = 人名(女性名)

Jenny gave (an)(interesting)(book)(to)(me).

和訳:(ジェニーは私に面白い本をくれた。)

(3) Our sister made them lunch last Sunday.

Our sister (made)(lunch)(for)(them) last Sunday.

和訳:(私たちの姉(妹)は先週の日曜日、彼らに昼食を作った。)
※「この前の日曜日」「彼らのために」「作ってあげた」等でも OK♪

【3】 日本文の意味になるように英語の語句を並べ替えなさい。(ただし文頭に来る語も小文字で示してある)

(1) 彼らの写真を私に見せてください。 me / please / picture / show / their / .

(Please show me their picture. ※Show ~, please. という語順だとカンマが必要なので、ここでは使えないよ！)
↑文の初めに来る語は、最初の文字を大文字に直してね！

(2) マイクのお父さんは彼に新しい自転車を買ってあげた。

a / him / father / bike / Mike's / bought / new / for / .

(Mike's father bought a new bike for him.)

(3) 私に水をください。

give / water / please / me / . (Please give me water.)

give / to / please / water / me / . (Please give water to me.)

★ to(または for)が含まれるか含まれないかで語順が違って来るから、慎重にね！

(4) 駅への道を私に教えていただけませんか？

to / you / the station / me / could / tell / the way / ?

(Could you tell me the way to the station?)

★ Could you tell me the way to ~? という表現は、この形のまま、そっくりそのまま覚えておこう(^▽^)

第3文型・第4文型

練習問題 (3)

【1】 日本文の意味になるように英語の語句を並べ替えなさい。(文頭に来る語も小文字で示してあります)

(1) 母は私たちにいくつかクッキーをくれた。

my / some / gave / mother / to / cookies / us / . (1 語余分)

(My mother gave us some cookies. ※余分な語: to)

★「1 語余分」という問題でなければ、My mother gave some cookies to us. となるよね(^o^)φ

(2) あなたの自転車を彼に貸してあげてください。

bike / your / lend / please / him / . (1 語補って)

(Please lend your bike to him. ※足りなかった語: to)

★「1 語補って」という問題でなければ、Please lend him your bike. となるよね(≧▽≦)

(3) ワンさんはその生徒たちに数学を教えている。

the / math / to / teaches / Mr. Wang / for / students / . (1 語余分)

(Mr. Wang teaches math to the students. ※余分な語: for)

★動詞が teach だから for は使わないよね! あとは残りの語をすべて使って組み立てよう♪

(4) ユキとエミに美しいドレスを作ってあげましょう。

make / beautiful / let's / Yuki and Emi / dresses / . (1 語補って)

(Let's make beautiful dresses for Yuki and Emi. ※足りなかった語: for)

★「1 語補って」という問題でなければ、Let's make Yuki and Emi beautiful dresses. となるよね(^▽^)^b

【2】 次の各組の英文が同じ内容になるよう、() に適切な語句を入れて書き換えなさい。

(1) { He told me an interesting story yesterday.

{ He told (an interesting story to me yesterday) .

和訳: 彼は昨日、私に面白い話(物語)をしてくれた(話してくれた、教えてくれた)。

(2) { Did they buy you these textbooks?

{ Did they buy (these textbooks for you) ?

和訳: 彼らはあなた(たち)(のため)にこれらの教科書を買ってくれましたか(買いましたか)?

(3) { Santa Claus will send a lot of presents to the children. ※Santa Claus = サンタクロース

{ Santa Claus will send (the children a lot of presents) .

和訳: サンタクロースは(その)子どもたちにたくさんのプレゼント(贈り物)を送るでしょう。

【3】 次の日本文を英文に直しなさい。

(1) あなたのノートを私に見せてください。(2 通り)

(Please show me your notebook.)

(Please show your notebook to me.)

※ Show ~, please. と please を文末に付けても OK(その場合はカンマを忘れずに)。

(2) 私たちの祖母は彼らに夕食を作ってあげた。(2 通り)

(Our grandmother made them dinner.)

(Our grandmother made dinner for them.)

(3) 郵便局への道を教えていただけますか?

(Could (Would) you tell me the way to the post office?)

★ Could (Would) you tell me the way to ~? という表現は、この形のまま、そっくりそのまま覚えておこう♪

(4) クラウンさん(Ms. Crown)は私たちに英語を教えてくれた。(適切な前置詞を用いて)

(Ms. Crown taught English to us.)

↑ 前置詞 to を用いて書こう(^o^)φ

第5文型

練習問題 (1)

【1】 次の英文を和訳しなさい。

(1) We call him Ken.

(私たちは彼をケンと呼びます。)

(2) Please call me Becky.

(私をベッキーと呼んでください。)

↑「呼ぶ」「呼んでいる」「呼んでいます」でも OK。他の問題も同様に♪

(3) Let's call this dog Pochi.

(この犬をポチと呼ぼう。)

(4) I want to call you "my friend".

(私はあなたを「私の友達」と呼びたい。)

(5) The news made us happy.

(そのニュースは私たちを幸せにした。)

(6) Your letter will make him sad.

(あなたの手紙は彼を悲しませるでしょう。)

↑「うれしく」「させた」等でも OK。他の問題も同様に♪

(7) The teacher's words made the students very glad.

((その)教師(先生)の言葉は(その)生徒たちをととても喜ばせた(うれしくさせた)。)

★make の和訳は「～(という状態)にする、させる(した、させた)」という意味がきちんと出ているかどうかポイント(^o^)

【2】 次の日本語の意味になるように、英文の空欄に適語を入れなさい。

(1) あなたをロン(Ron)と呼んでもいいですか？

May I (call) (you) (Ron)?

(2) 彼らは、彼らの赤ちゃんを「私たちの宝物(treasure トレジュア)」と呼んだ。

They (called) (their) (baby) "our treasure".

(3) 彼の話は私たちを悲しくさせた。

His story (made) (us) (sad).

(4) 彼らを混乱させないでください。 ※混乱している = confused(コンフューズドウ)

Please don't (make) (them) (confused).

【3】 日本語の意味になるように英語の語句を並べ替えなさい。ただし、余分な語が 1 語含まれ、文頭に
来る語も小文字で示してあります。

(1) 彼女は私を F 氏と呼びました。 me / she / Mr. F / called / us / .

(She called me Mr. F. ※余分な語: us)

↑文の初めに来る語は、最初の文字を大文字に直してね！

(2) 人々はその公園を「美しい庭」と呼んでいる。

the / called / "beautiful garden" / people / park / call / .

(People call the park "beautiful garden". ※余分な語: called)

(3) 彼をそんなに驚かせないで。 ※そんなに = so

so / don't / he / make / surprised / him / .

(Don't make him so surprised. ※余分な語: he)

(4) その野球の試合は人々を大いに沸かせた。 ※沸いている、興奮している = excited(イクサイティドウ)

very / game / the / make / excited / the people / made / baseball / .

(The baseball game made the people very excited. ※余分な語: make)

第5文型

練習問題 (2)

【1】 日本文の意味になるように、足りない語を 1 語補って英語を並べ替え、英文を完成させなさい。
ただし文頭に来る語も小文字で示してある。

- (1) 私の父はその少年をキッド(Kid)と呼んだ。 father / boy / the / Kid / my / .
(My father called the boy Kid. ※足りなかった語:called)
↓ We(または They)call New York “Big Apple”. と書けるけど、選択肢が called なので、ここは受身でね♪
- (2) ニューヨークは「ビッグアップル」と呼ばれている。 called / New York / “Big Apple” / .
(New York is called “Big Apple”. ※足りなかった語:is)
★「～と呼ばれている」は《受身(受動態)》の文だから、be 動詞＋過去分詞 という形を作ろう！
- (3) その発見(discovery ディスカバリー)は彼らを驚かせるだろう。
surprised / will / the / them / discovery / .
(The discovery will make them surprised. ※足りなかった語:make)
※驚いている = surprised(サプライズドゥ)
- (4) その選手たちは観客(audience オーディエンス)をとてものがっかりさせた。
the / made / disappointed / players / the audience / .
(The players made the audience very disappointed. ※足りなかった語:very)
※がっかりしている = disappointed(ディサポインティドゥ) ※very の代わりに so でも OK。

【2】 次の日本文の意味になるように、英文の空欄に適切な語句を入れなさい。

- (1) 私たちはこの駅を「大きな迷路(the Big Labyrinth ラビリンズ)」と呼ぶ。
We (call this station “the Big Labyrinth”) .
↑ ↓ (1)(2) “ ” (コーテーションマーク(カギカッコにあたる))は無くて OK。
- (2) この駅は「大きな迷路」と呼ばれていました。
This (station was called “the Big Labyrinth”) .
★《受身(受動態)》 be 動詞＋過去分詞 という形、正しく書けたかな?(^▽^)φ
- (3) 私からのプレゼントは母を喜ばせることができるでしょうか? ←「母」は「私の(自分の)母」だよ! ♪
Can the present from me (make my mother glad) ?
↑ happy でも OK ♪
- (4) あなたはご両親を驚かされたことがありますか? ←これは相手に尋ねているから「あなたのご両親」だよ。
Have you ever (made your parents surprised) ?
★《現在完了》の文なので、have + 過去分詞(make は過去分詞 made になるよ)という形で(^o^)b

【3】 次の日本文を英文に直しなさい。

- (1) 僕はケンイチです。どうぞケンと呼んでください。
(I am (I'm) Kenichi. Please call me Ken. (Call me Ken, please. でも OK。))
↑ me「私を」が↑必要だよ!
- (2) 彼らは彼女をサニー(Sunny)と呼んだ。(They called her Sunny.)
- (3) 彼女はサニーと呼ばれていた。(She was called Sunny.)
- (4) このニュースは生徒たちを悲しくさせた。(This news made (the) students sad.)
↓ (5) clean を動詞として使えば Let's clean this room. となるけど、make を用いるという条件があるので、make の第 5 文型で♪
- (5) この部屋をきれいにしよう。(Let's make this room clean.)
(make を用いること) ※きれいな = clean ↓ 三単現の s が必要!
- (6) 音楽は私をとても幸せにさせてくれます。(Music makes me very happy. ※so happy でも OK!)